

散歩道	1
さくら千手園	
新事業体系紹介	2
活動班紹介	2
千手園日記	3
木の宮学園	
生活・体験ミニ外出	4
木の宮日記	5
ケアホーム山桜	
海！魚！海！魚の旅行	6
地域生活支援センター レインボー	
ボランティア講座	6
南部よもぎの園	
クリスマスコンサート	7
佐倉市さくらんぼ園	
クリスマスコンサート	7
第4回千手会新年会	8
情報フラッシュ	10

# ひだまり



〈佐倉市さくらんぼ園 豆まき〉

## 散歩道

二月は、逃げる月、そして節分です。さくらんぼ園でもクラスごとに豆まきを行いました。うさぎ組はお母さんが居ない単独保育の日に鬼退治を行いました。

自分1人しか頼れる者はいない、そう思っていたようです。あまりの恐さに必死で前に進もうとする子、鬼さん？本当はせんせいでしょう？と疑いの目で見つめる子、鬼さんよりも、ボールがいいなあ〜とボールを追いかける子それぞれの想いで参加しました。

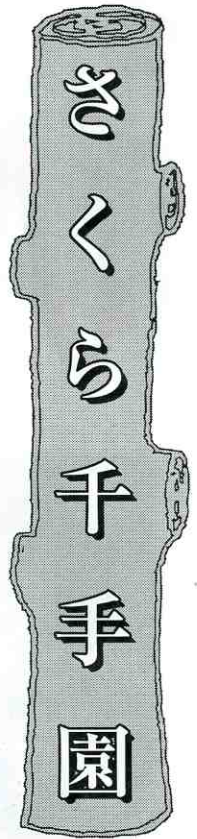
子ども達といくと、毎日がひだまりに包まれ、ゆっくりと散歩道を進む、そんな感じがします。渡る世間は鬼ばかり。さあ、皆さんで鬼退治！

「鬼は、外！福は内！」





## さくら千手園新事業体系紹介



平成22年4月1日より「さくら千手園」は新法に移行して「障害者支援施設」としてスタートいたします。事業と致しましては、昼間は「生活介護事業」夜間は「施設入所支援」の事業を行なわせて頂きます。(短期入所事業・地域生活支援事業については今まで通りです。)

新法に移行する事で4月からは夜勤体制になります。今まで以上の夜間体制の充実が図れるように努めてまいります。また、移行する事で利用者の方々の生活に影響が出ないように努めました。活動については移行を期に内容を大きく見直しています。今までは生産性や売上の向上を目標に頑張っていました。利用者の方々の平均年齢も44歳を超え、今後はご本人の生き甲斐や、やりがいを重視する活動としました。また、健康維持の為、体力作りの充実を図っています。簡単ではありますが、今後とも「障害者支援施設さくら千手園」を宜しくお願い致します。

(蜂谷)

## 活動班紹介

### アトリエホーム

4月から新しく始まるアトリエホームは、昨年度まであった紙工房とビーズ班が、良い所取りで混ぜ合わせた所です。それぞれの筋の流れは残しながら、例えば葉書にビーズを付けてちょっと豪華な絵葉書にしたりと、少しの芸術性と自由な遊び心が溢れる場所です。

出来上がった作品は毎月1回写真撮影の日を設けて、その月に作った作品を個人のアルバムに残していきます。また、ボランティアの方に差しあげたり、毎月千手園で行われる誕生日会でプレゼントしたり、他の方にも楽しんでもらえるようにしようと考えています。

「真剣な取り組みの中に遊び心がある」。そんな芸術家の卵達がいるアトリエホームに、遊びに来て下さいね。(永瀬)

### カントリーホーム

平成22年度より、活動班の再編成によって新しく誕生した、その名も「カントリーホーム」です。どうしてこのような名称になったのかと思われる方も多いのではないでしょうか。私たちは、いかにも…という名称はできるだけ付けたくありませんでした。そして、利用者の皆さんから「早くカントリーホームに行きたいよ」と、まるで自分の故郷に帰るかのように、自然と来てもらえるような活動班を目指していきます。支援という事ばかりに捉われずに楽しみを増やしていき、春は花見、夏はプール、秋は収穫祭、冬は雪遊びと楽しんでいきたいと思っています。これから、いろいろなドラマが始まりますが、どのような活動になるのかはお楽しみに！(金川)

### アットホーム

アットホームです！と突然言ってみました。実は活動グループの名前なんです。名前の通りアットホームな雰囲気を中心掛けて楽しい活動を提供して行きたいと思っています。普段なかなか運動する機会を作ることができなかったのも、散歩、ダンスそして今流行りのウィーフィットなるものを取り入れようと考えています。職員の方が夢中になってしまうかもしれません。その他にも絵を描いたり、音楽を楽しんだり活動内容は楽しめるものなんでも取り入れていこうと思います。利用者の方々が自分から活動に参加できるように頑張りたいと思います。アットホームグループを例えるならサザエさん一家のようなチームワークを作ります。ちなみに僕はタマです。(大内)



# 千手園日記

11月26日から1泊で日光、鬼怒川方面に出掛けました。わくわくしながら高速道路を走り、話題の Powersポット「日光東照宮」に到着。見ざる言わざる聞かざる、陽明門、眠り猫と観光し、鳥居の前で記念撮影。きっと皆さんに見えない力が注がれたことでしょう。ホテルでは、露天風呂、夕食の蟹の食べ放題など楽しみました。Aさんは器用に殻を割り、驚くほどの速さで蟹を食べていました。2日目は日光江戸村へ。忍者のショーや江戸の町並みをのんびり散策した後、無事に千手園に帰って来ました。

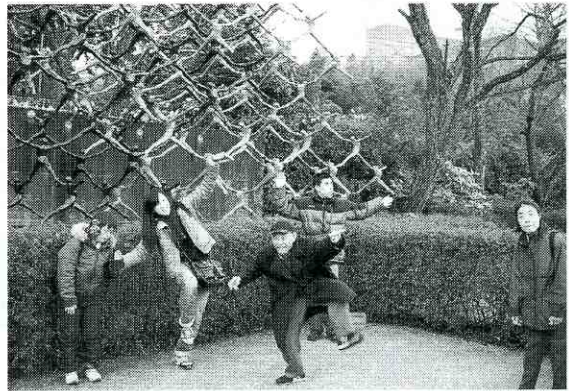
(田川)

## パワースポット



「日本最南端へ行ってやろう」というのは無理があり、千葉県最南端の館山に行ってきました。2日目にいった館山ファミリパークでは、一面に広がるポピーの花畑に心奪われました。「わあー綺麗！」と言いながら喜びの舞を見せる女性利用者や、「ここで写真を撮りたい！」と志願する男性利用者と色々でした。その後の予定も忘れてしまうほど優雅な時間を過ごしたため、時間が押し過ぎてしまいました。普段は花より団子の面々でしたが、今回は花より団子より花となりました。

(宮内)



## ハイ・ポーズ

行けるのか、行けないのか、どっちだ！よし行ける！とある流行病を乗り越えて向かった先は箱根湯本温泉。何を隠そう電車好きなメンバーは新宿を目指して順調なスタートを…とはいかず、いきなり電車のトラブル。つまずきながらもロマンスカーに無事乗り込み、彫刻の森美術館へ。複雑なポーズをとる彫刻達を前に思わず同じポーズ。一つの彫刻が誕生したのも束の間、あまりの寒さに宿へ逃げ込みました。

宿では美味しい和食とバイキング。中でも鯛シャブは最高でした。職員頑張る、皆はかき込む。それぞれの箱根を満喫したのでした。

(山中)

## 優雅な時間



